

令和6(2024)年1月25日

高等学校長 殿  
中等教育学校長 殿  
社会科(地歴・公民科)主任 殿

神奈川県高等学校教科研究会会長 中島 良光  
(県立小田原高等学校長)  
同 社会科部会長 藤元 貴嗣  
(県立愛川高等学校長)  
同 社会科部会理事長 三橋 健彦  
同 社会科部会歴史分科会長 中山 拓憲  
(公印省略)

### 社会科部会歴史分科会研究発表会ならびに講演会のお知らせ(依頼)

厳寒の候、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。日頃から当部会の活動に対しご理解とご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、標記研究発表会ならびに講演会を、次のとおり開催することとなりました。校務繁多の時期とは存じますが、貴職下関係職員の出張につきまして格別のご高配を賜りますようお願い申し上げます。なお、本研究発表会は神奈川県教育委員会との共催であることを申し添えます。

- 1 日時 令和6(2024)年3月5日(火) 9:30~17:00  
2 会場 県立地球市民かながわプラザ 5F映像ホール (JR根岸線「本郷台駅」徒歩3分)  
〒231-0026 神奈川県横浜市栄区小菅ヶ谷1丁目2-1  
TEL: 045-896-2121 緊急時以外連絡禁止

#### 3 時程

- 9:30~9:50 受付・資料配付  
10:00~10:10 開会の言葉・部会長挨拶  
10:10~12:30 研究発表及び協議  
日本史 「歴史教育における博物館活用」(仮)  
本田六朗(県立横浜緑園高等学校)  
世界史 「歴史総合・世界史探究の授業実践 ― どうすれば歴史総合は1年で終わるのか」  
松木美加(県立横須賀大津高等学校)  
12:30~12:45 講評(神奈川県教育局高校教育課指導主事)  
12:45~13:45 昼食・休憩  
13:45~14:00 広報・事務連絡  
14:00~16:30 講演会  
「国民/民族とは何か? ― 近代のヤヌス: ネイション概念の形成と展開をめぐって」 中澤達哉(早稲田大学)  
○ 内容・講師紹介等は裏面を参照ください。  
16:30~17:00 閉会・諸連絡

## 重要

参加にあたっては  
事前申し込みが必要となります。

申し込み方法は裏面に記載しています。

問合せ先  
県立湘南高等学校 中山 拓憲  
TEL 0466-26-4151 FAX 0466-28-0020  
E-mail: ntakunori@pen-kanagawa.ed.jp  
rekishibunka.kanagawa@gmail.com

#### 4 参加申込方法

- ・右の二次元コード (<https://forms.gle/Bw4XA5ArL1AejjSt9>) へアクセスし、  
2月29(木)16時までに申し込んでください。
- ・電話・Fax等、他の方法による申込は受け付けません。



#### 5 その他

出張旅費につきましては、誠に恐縮ですが貴校にてご負担くださいますよう、お願いいたします。

#### 講演会について

【演題】「国民／民族とは何か？ — 近代のヤヌス：ネイション概念の形成と展開をめぐって」

【講師】中澤達哉（なかざわ たつや）早稲田大学文学学術院 文化構想学部 教授  
早稲田大学ナショナリズム・エスニシティ研究所所長

#### 【主著・論文】

編著『王のいる共和制 ジャコバン再考』（岩波書店, 2022年）

著書『近代スロヴァキア国民形成思想史研究—「歴史なき民」の近代国民法人説』  
（刀水書房, 2009年）

論文「国民と民族—なぜ人はネイションに縛られるのか？」

前川一郎編著『歴史学入門』（2023年、昭和堂）

#### 【講演内容】

歴史総合で、話題となっている「概念」。その中でも、「国民」や「民族」といった用語は、中項目「近代化と私たち」における中心的な概念でありながら、理解が難しい用語だと思われれます。長年、ナショナリズムに関わる研究を最前線で行ってきた中澤先生に「ナショナル・インディファレンス（国民・ナショナリズムに対する無関心）」など最新の研究成果も踏まえながら、「国民」や「民族」などの概念について、歴史と関連づけながら多面的に解説していただきます。